

国際的な発注・契約方式の活用に関する懇談会

設立趣意書

平成22年5月に定められた国土交通省成長戦略には、我が国の優れた建設・運輸産業、インフラ関連産業が、海外市場において活躍の場を拡げ、世界市場で大きなプレゼンスを発揮する姿を目指すこととされたところである。

特に、我が国建設産業は、世界の土木・建築分野においても優れた技術力を有してきており、これまでの世界的な社会資本プロジェクトに大きな貢献をしてきたところであるが、海外の入札・契約方式は国内の方式と異なることなどから、その力は未だ十分に発揮されているとは言えず、こうした相違が建設業の国際展開を阻む要因の一つと考えられている。

そのため、国土交通省としては、国際的な発注・契約方式を国内における公共工事にも取り入れることを検討することにより、建設業の国際展開を強力的に支援するとともに、合わせて、国内における工事品質の更なる向上を目指すこととしたところである。

本懇談会は、国際的な発注・契約方式の導入にあたっての諸課題について、その解決策の検討にあたり、有識者からの意見を聴取することを自的として設置するものである。